

令和 7 年度東京都医療機能実態調査
(在宅医療機能に係る実態調査)
調査結果報告書

令和 8 年 3 月

東京都

目次

第1部 調査概要	5
第1章 調査概要	8
1 調査の目的	8
2 調査の概況	8
3 調査結果の見方	8
第2章 回答医療機関の属性	10
1 病院	10
2 一般診療所	11
3 歯科診療所	13
第2部 調査結果のとりまとめ	16
第1章 訪問診療の取組体制	19
1 訪問診療の実施状況	19
2 同一法人内での訪問診療実施診療所の有無	47
3 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所、在宅療養支援歯科診療所の届出 ...	53
4 訪問診療における診療行為の加算状況	66
5 訪問診療担当医師及び看護職員の人数	75
6 訪問診療担当医師の年齢別人数（数値回答形式）	103
7 他の医療機関との連携状況	109
8 訪問診療の課題と対応状況	123
9 在宅医療提供に当たっての課題	147
10 今後の在宅医療に対する取組意向	195
第2章 在宅医療の実施状況	208
1 訪問診療実施内容	208
2 訪問診療で対応可能な医療行為	235
3 食支援の実施状況	247
4 訪問リハビリテーションの提供状況	261
5 休日夜間の対応状況	273

6	看取りの実施状況	289
7	A C Pの取組状況	300
8	小児在宅医療の実施状況	309
9	退院前合同カンファレンスへの出席状況	319
10	I C Tを活用した医療・介護関係者間の情報共有ツールの利用	325
第3章	在宅医療未実施の医療機関の状況	345
1	訪問診療を実施していない理由	345
2	訪問診療が実施可能となる支援	352
第4章	往診の対応・実施状況	356
1	往診の対応・実施状況	356
2	今後の往診の実施意向	368
3	在宅療養患者に対する後方支援	374
4	地域における在宅医療の充実のために重要だと思うもの	378
第5章	診療所の環境	386
1	患者数の増減状況	386
2	人材確保状況	405
3	地域での連携状況	430
4	地域での連携の課題	446
5	外国人患者の診療状況	462
6	電子カルテシステムの導入状況	479
7	地域医療連携ネットワークへの参加状況	486
第3部	現状・まとめ	503
1	在宅医療の現状	504
2	在宅医療体制の状況	506
3	連携の仕組みづくり	507
4	人材支援	515
5	重点的な対応を要する分野	523

第1部 調査概要

第1章 調査概要

1 調査の目的

「東京都医療機能実態調査（在宅医療機能に係る実態調査）」は、東京都保健医療計画の在宅療養に関する内容の見直し及び東京都における在宅療養推進の取組の検討の際の基礎資料とすることを目的として実施したものです。

2 調査の概況

（1）調査の対象

東京都内の全ての病院、一般診療所、歯科診療所

（2）調査の期日

調査回答基準日：令和7年6月1日現在

（3）調査方法

調査票の郵送発送、Web・郵送回収

医療機関の管理者等が記入する自記式調査

（4）回収状況と回答医療機関の属性

No.	医療機関種別	回収合計	発送数	回収率(%)
1	病院	567	627	90.4%
2	一般診療所	5,613	13,784	40.7%
3	歯科診療所	4,895	10,752	45.5%
	全体	11,075	25,163	44.0%

3 調査結果の見方

（1）本文図表および集計表のnは回答者数を表しています。設問ごとに回答者数(n)を基数として比率を算出しています。

（2）集計表の回答比率は小数第2位を四捨五入し、第1位までを表示しています。

（3）単回答形式の設問は、四捨五入により全選択肢の回答比率の合計が100.0%にならない場合があります。

（4）複数回答形式の設問は、総回答数が回答者数を超えることがあるため回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

(5) 本書における用語は以下の通り定義されます。

- ・訪問診療：居宅において療養を行っている患者であって通院が困難なものに対して、その同意を得て、計画的な医学管理のもとに定期的に訪問して診療を行うこと。
- ・往診：予定外に患家に赴き診療を行うこと。

(6) 全体についてのコメントでは、20.0%以上の項目を対象としています。

(7) クロス集計のコメントでは、調査数が20件以上の分析項目を対象として、全体と比較としています。